第23回全日本自動車整備技能競技大会「愛媛県選考会」 参加者の募集について

標記、技能競技大会は第一線で活躍されている自動車整備士の技能等について適正な評価を行い、技能のより一層の向上を促すと共に職責の誇りと励みを与え、かつ、業界に対する正しい理解と認識を高め、業界の健全な発展と自動車の安全確保及び環境保全に寄与する事を目的に隔年ごとに開催されており、令和4年秋、東京において開催予定の全国大会に出場する県代表を決めるため、選考会を実施いたします。

つきましては、会員事業場に勤務されている方の中から参加チーム(2名で1チーム) を募集いたします。【尚、選考会への参加申込は、先着10チームとします】

参加を希望される方は、下記の出場資格等を参照していただき、「**参加申込書**」に必要事項ご記入のうえ、「**自動車整備士合格証書の写し**」と一緒に振興会教育課へご提出ください。

※申込期日6月24日(金)

尚、参加者の方には、特典として1級小型自動車整備士用テキストを差し上げます。

記

1. 開催日

令和4年8月7日(日) 午前10時~12時 ※参加者には別途詳細についてご案内します。

2. 会 場

一般社団法人愛媛県自動車整備振興会 自動車会館 松山市森松町1075番地2

3. 参加資格

- (1)振興会会員工場に所属しており、自動車整備士資格を取得されている方。(※1) (※1. 但し、メーカー系列のディーラー及びサブディーラーは除く)
- (2) 技術力向上に意欲的な方。
- (3) 選考会の結果、県代表に選ばれた際に全国大会へ向けてのトレーニング(※2) に参加していただける方。

(※2. 『8. 県代表チーム (2名) のトレーニングについて』をご覧ください)

4. 出題内容

出題内容は、1級小型自動車整備士用テキストを基本とした応用問題とする。

- (1) 電気・電子回路の構成と測定技術
- (2) センサ・アクチュエータ及びコントロール・ユニットの回路構成、信号形態、 異常検知、回路点検
- (3) 車載故障診断装置を活用する故障診断方法
- (4) 新技術の構造・機能・点検・整備
- (5)総合診断、環境保全、安全管理の内容説明における知識

5. 選考方法及び時間

- (1) 選考は、学科方式とし、出題数は、50問(1問1点)とする。
- (2) 時間は、100分とする。
- (3) 学科1チーム2名の合計得点(100点)とする。

6. 選考基準

- (1) 学科において振興会が定める一定以上の得点を取得した方(※3) (※3. チームの合計得点が70点以上、かつ、出題内容(1)~(5)の 分野ごとに40%以上取得していること)
- (2) 技術力向上に意欲的な方

7. 選考

- (1) 選考基準を満たすチームの中から県代表を1チーム決定する。
- (2) 選考結果は、後日、郵送にて連絡させていただきます。

選考の結果、県代表に選ばれたチームは、令和4年11月26日、東京ビッグサイトにおいて開催予定の第23回全日本自動車整備技能競技大会(全国大会)に出場していただきます。

8. 県代表チーム (2名) のトレーニングについて

令和4年8月の選考会以降で全国大会までの間、複数回(月4回程度) 実施します。

事業者と出場選手に相談のうえ、日時とトレーニング会場を決定します。

トレーニング会場(例) 〇選手の事業場

- ○支部又は組合の実習場
- ○振興会技能センター(松山) など